

LILT HOME の自社施工 ～外壁塗装編～



外壁塗装の流れ

①足場・シート設置

足場専門の業者が組み立てます。近隣に塗料が飛ばないようにネットを全面に貼ります。



②高圧洗浄、ケレン

塗装部分を高圧洗浄機でチョーキング粉、汚れ、藻、苔などを落とします。洗浄せずに塗料を塗るとはがれの原因となる為、丁寧に洗います。また、鉄部や木部はケレンします。（サビや剥がれかかった塗膜を剥がしきれいにする作業）



③下地調整、養生

上に塗料を綺麗に載せるために、ひび割れや剥がれなどの処理、目地部分の補修など下地調整を行います。

塗装の前には徹底した養生で塗らない所を保護します。



④外壁塗装

刷毛とローラーで塗替えしていきます。下塗り→中塗り→上塗りと3度塗りします。

また、屋根、雨樋、軒天、木部、鉄部の塗替えもしていきます。



⑤確認、足場・シート撤去

全ての塗替え部分を確認後、足場・シートの解体撤去をします。最後に敷地内の清掃をして完了です。



塗装はしっかり3回塗りします。



下塗り

下塗りと呼ばれるのは、シーラー・プライマーとも言われている下地強化塗料です。上に塗料を綺麗に付着させるために欠かせません。

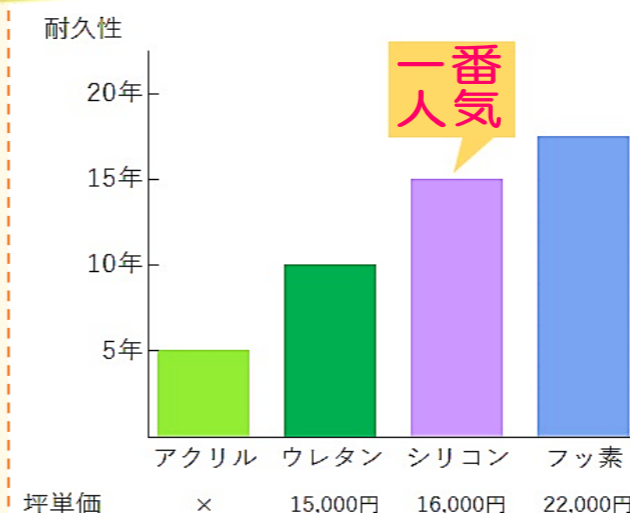
中塗り

中塗りとは下塗りと上塗りの間に塗りつける層のことで、平滑な下地を作ることや上塗り材の補強が目的です。

上塗り

上塗りは、通常同じ塗料を使用します。仕上げとして塗りムラや厚みをつけ、より性能を高めます。

塗料の種類って？おすすめの塗料は？



外壁塗装の塗料は様々な種類があり、主に含まれている樹脂成分によってグレードが分けられています。

耐用年数長い塗料は価格が高くなり、逆に安い塗料は耐用年数が短くなる傾向があります。

塗料を比較する基準は耐久年数です。左表の4グレードが基本で最もコストパフォーマンスに優れたシリコン塗料が長年圧倒的的人气で、実際約9割のお客様がシリコンを選ばれています。

シリコン塗料は耐久年数が12～15年。耐久性と近年の価格の安定で最も多くの家で塗られている人気の塗料です。また近年、シリコンより高性能な新たなグレードのラジカル塗料が発売されました。

ラジカル塗料は耐久年数14年～16年で、価格はシリコンに限りなく近く性能はフッ素に近い最新の外壁専用の塗料です。

従来の塗料にはない高緻密無機シールド層により、UV/酸素/水による塗膜の劣化（ラジカル）を防ぎます。今後数年をかけてシリコンに代わる塗料として期待されています。